

(非小肺がん049)カルボ・アリムタ・キイトルーダ
化学療法登録書

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

カルボプラチニ・アリムタ・キイトルーダ療法				
		21日/1コース		
1日目		22日目		
カルボプラチニ	↓	↓		
アリムタ	↓	↓		
キイトルーダ	↓	↓		
【参考】	カルボプラチニ	AUC = 5		
	アリムタ	500mg/m ²		
	キイトルーダ	200mg/body		
アリムタ投与1週間前にフレスミンS 1000μg、 筋肉内投与、9週間毎				
調剤用パンビタン末 1g/day	連日経口投与			
Grade2以上のInfusion reactionが発生した場合には次回投与時には以下の前処置を行う。				
レスタンミンコーワ錠10mg 5錠 カロナール錠500mg 1~2錠 をキイトルーダ投与前90分(±30分)内服				
注意!下記の場合は、キイトルーダの休薬完了を移動しなければオーダできません。				
◆副作用(間質性肺炎・炎症性腸疾患)でインフリキシマブBSを使用する場合 インフリキシマブBS 1回5mg/kg 単回投与 間質性肺炎には適応外使用 →キイトルーダのレジメンオルダ内【副作用】インフリキシマブBSを使用				
◆副作用(間質性肺炎)でエンドキサンを使用する場合 エンドキサン(シクロホスファミド)適応外使用 1回500mg/m ² 単回投与 →『(その他の肺がん003) CPA/パレス』を使用				

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

※day1のイメント(125mg)は処置、day2以降のイメント(80mg)は処方
*** インラインフィルター使用**

①day01

療法プロトコール				
Rp.	イメントcap (125mg)	朝	内服処置	
Rp.1	生理食塩液 100ml			
	デキサート 1A			
	アロキシ 1A	20分	点滴	
Rp.2	生理食塩液 100ml			
	キイトルーダ 200mg	30分	点滴	
Rp.3	生理食塩液 50ml	15分	点滴	
Rp.4	生理食塩液 100ml			
	アリムタ ()mg 500ml/h	点滴		
	ポンプ使用、約10分			
Rp.5	生理食塩液 100ml	30分	点滴	
Rp.6	ソルデム3A 200ml			
	カルボプラチニ ()mg 1時間	点滴		
Rp.7	生理食塩液 50ml	15分	点滴	

21病日に休薬完了

②day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き